## 令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	070101520	従事人員(人)	投入コス	.ト(千円)	評価	評価点	一次評価B
事務事業名			25 国庫支出		有効性	該当なし	市役所で旅券発給ができる利便性があり、過去3か年の大阪府全域の旅
担当課	市民課	嘱託職員数 0	0.9 府支出金	2, 073		以コなし	券交付件数が増加傾向にあることから、泉佐野市の旅券交付件数も増加
	法定受託事務		0.2 市債		効率性	С	すると予測される。
		歳出(千円)	その他	18, 834		Ŭ	
根拠法令等		人件費総額 14,9	961 一般財源		妥当性	В	
INDICIAL IN	手数料条例		減価償却	費 0			
			事業費	21, 840	受益者負担	Α	
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	<u> </u>		緊急性		事務事業実施内容
実施手法		市民1人当りコスト(円) 366		**心口	該当なし	旅券申請件数(平成30年10月~平成31年3月) 1,998件。	
対象	活動指標 H30実績		公的関与		旅券交付件数(平成30年10月~平成31年3月)1,646件(注:申請後交付		
特定の市民		住民基本台帳のうち日本国籍を所		98, 611. 0		Α	まで最短10業務日を要す為、平成30年10月15日より交付開始)。
日本国籍を有し、	泉佐野市の住民登録者または泉佐野市で居住している			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	実施主体・委託化	В	
ことが証明できる他市区町村の住民登録者(大阪府パスポートセンター					1	В	
本所で申請が必要な場合を除く)					他の事務事業との関連	Α	
						A	
事業の内容					透明性	Α	
	、泉佐野市の住民登録者または泉佐野市で居住して					^	
いることが証明できる他市区町村の住民登録者への旅券発給業務を					財政健全化計画	該当なし	
行なう。		成果指標		30実績		10 O	
					財政健全化の取組	該当なし	
		各種旅券交付件数		1, 646. 0		17.3 0.0	
					改革改善プラン達成度	該当なし	
		コスト指標	H:	30実績	1		
事業の目的		各種旅券交付1件あた		22, 357. 8			
	サービス向上のため。			, , , , , ,			
	-				1		
					]		